



船橋市消防・救命・救急後援会発足

平成23年9月、かねてより要望の強かった船橋市消防・救命・救急後援会を発足しました。

常に危険を背に市民の安全の為に尽力されている消防士、救命士の方々の労をねぎらい、微力ながらも支援することを目的に、一口年間1000円より所定の申込用紙に必要事項記入のうえ郵便振替にて受付けております。この機会に彼らの仕事の重要度を考慮して頂き、多くの方々からの御応募を期待しております。

船橋市消防は東日本大震災の救助活動の為に、岩手県に駆けつけました。そういった報道もあまりされず、船橋市民でも事実を知らない方がほとんどです。あの震災の救助活動において、最も勇敢で迅速に動き、多くの人命を救った英雄を讃えようではありませんか。



YCE生 後藤由里さんマレーシアより帰国、例会出席研修報告

8月第二例会(8月25日)にYCE生の後藤由里さんが出席し、帰国挨拶と研修報告をされました。

とても素晴らしい発音での英語の挨拶は圧巻で、会場の空気は瞬く間に彼女の色に染まった感じで、その後、日本語での挨拶もされましたが、さすがに弁論大会優勝者だけあって、文章の組み立ては勿論のこと、表情や間の取り方、物怖じしない立ち居振る舞いは、およそ19歳の大学生とは思えない堂々としたものでした。テレビの前で歯切れの良くない話しかできない政治家方に見習って欲しいくらいです。

彼女の出現によりYCE生派遣の在り方に見直しが決定的となりました。以前よりYCE生派遣にあたっては、英会話ができなければいけないだろうという意見があがっており、今回の彼女のスピーチはその意見がもっともであると認識するにあまりあるものでした。お世話になった方との会話や現地での人とのふれ合いも英語が話せなければ充分とは言えません。英語が話せるからこそ体験してきた事をきっちりと伝える事もできるのだと思われまます。日本の英語教育に一石を投じることになれば、なお素晴らしい事と思います。

いずれ後藤さんも社会に出て立派な大人となり、船橋ライオンズクラブに帰ってきてくれる事を会員一同願っております。



VANGURD CLASSICAL SCHOOLより被災者へメッセージボードと1万円が寄贈されました

ガバナー公式訪問合同例会開催

9月11日ガバナー公式訪問合同例会が開催されました。昨年になって覚えたパワーポイントを駆使して、話をされる金井ガバナーの姿に感服しました。いくら年を重ねようとも学ぶ姿勢を崩さず、今時のものをも取り入れるポジティブさを見習いたいものです。船橋にある10のLIONS&LEO CLUBが集まるとかなりの迫力でしたが、どこもメンバーを増やす事には苦勞をしているようで、PR活動の重要性を再認識しました。我が船橋LIONS CLUBも今期5人の増員を目標としておりますので、メンバー皆でPRに力をそそぎましょう。

例会の場でL松本よりコロラド州デンバーにあるVANGURD CLASSICAL SCHOOLから被災者へのメッセージボードと1万円をCLUBに託されました。L木全により鴨川の青年の家(原町学園)に届けられる事になります。

今秋の旅行は磐梯熱海バスツアー

秋の旅行は磐梯熱海になりました。風評被害を受けている被災地に出掛ける事は、現地の方の生の声を聞ける機会であり、お金を使う事で社会奉仕に繋がります。良い思い出を作り、多くの方に土産話をし、行楽を勧める事で被災地の活性化にも役立てることでしょう。

【復興支援船橋ライオンズクラブ秋の親睦バス旅行詳細】

日程：10月23日(日)～24日(月)

宿泊：磐梯熱海温泉「松柏」

旅費：2万5千円(宿泊+バス代+昼食2回+バス内飲食)

集合：23日 AM8:00 弁天池天沼公園

解散：24日 PM6:00～7:00 頃船橋にて(日帰・翌朝帰可)

天沼公園から市場までのゴミ拾い

8月第一例会は早朝例会でした。通常の早朝例会ならば三番瀬の清掃ですが、今年は震災の影響で立ち入り禁止のため、急遽船橋駅前のゴミ拾いとなりました。この日に備え新たにクラブのポロシャツを作りました。参加されたメンバーの皆さん、暑い中本当にお疲れさまでした。

船橋ライオンズクラブ会報配信

IT・PR委員会により会報を制作し、メンバーにメールで配信とHPに掲載することになりました。2～3ヶ月に1度の予定ですが、行事が多ければ配信も増やすつもりでいます。